

ちがいを豊かさに 自分に夢と自信を

MUSASHIGAOKA elementary school

校長 根本



「みんなハッピープロジェクト」～今、子どもたちの活動が熱い！～

今年度私が特に取り組みたいことが「児童会活動との協働による学校経営」であることは、学校だよりの第2号でお伝えしましたが、その思いを6年生の子どもたちがしっかりと受け止めてくれています。クラブ活動においてはこれまで教師主導の受け身だったものを、今年度は6年生がクラブ設立企画書を作成し、4, 5年生を勧誘するという方法に変わりました。また、学校を元気にしようと、子ども達のアイデアで、「武蔵ヶ丘小学校オリジナルキャラクターコンテスト」でゆるキャラを募集したり、昼休み時間に、ドッジボール大会を企画したりして、学校全体が楽しくなる取組も子どもたちの手で進めています。さらには、毎年6年生が平和を祈る気持ちを込めて折る千羽鶴(長崎の修学旅行で捧げるためのもの)を今年は「みんなであつなごう！平和への願い」として全校児童に千羽鶴作りを呼び掛けて、朝自習の時間に6年生が各学年の教室に教えに行く姿も見られます。6年生のみなさんありがとう。これからも素晴らしい武蔵ヶ丘小学校をみんなで作り上げていきましょう。



心のきずなを深める月間の取組 ～こころのアンケートと教育相談週間～

本校では、いじめの早期発見のため、定期的なアンケート調査や教育相談の実施等により、子どもたちがいじめを訴えやすい体制を整えています。今月は子どもたちに、「こころのアンケート」を実施しました。これは、いじめに関するアンケートです。このアンケートをもとに教育相談も行いました。子どもたちの小さなサインを見逃さず、学校全体でいじめを許さない学校づくりに取り組みます。学校ホームページには、「武蔵ヶ丘小学校 いじめ防止基本方針」をアップしておりますのでどうぞご覧ください。

校長室横に人権の樹ができました



この樹は、そして子どもたちが、自分や身の回りのおかしいことをなくすなまづくりの樹、なかまを大切に作る樹として人権委員会の子どもたちが作成したものです。これから素敵な葉っぱがどんどん増えるのを見ていきたいと思います。



パンダの会始まりました！



中国の歌「茉莉花」の踊りを習っているパンダの会の様子

今年も中国語学習会「パンダの会」が始まりました。月に2回(月曜日の放課後)3年生以上の希望者16名の子どもたちが中国語のあいさつや簡単な会話、また、中国の歌や遊び、踊りなどを楽しく学んでいます。この子どもたちの中には、私が朝から登校指導で学校の前に立っていると、「早上好」と早速学んだ中国語で元気に挨拶してくれる子どももいて素敵だなと思います。私も月に2回のパンダの会が来るのを楽しみにしています。



パンダの会講師 庄山好子先生

お知ろせ

延期しておりました運動会は10月2日(土)午前中に実施します。ご協力の程よろしくお願ひします。



本校の児童に身に付けさせたい力



ちがいを認め合い つながり合う力



あきらめない やり抜く力



コミュニケーション力